

地域人教育発表会

地域での学び、成果を発表

OIDE 長姫高 地域での学び、成果を発表 商業科の「地域人教育」



OIDE 長姫高の地域人教育成果発表会

飯田OIDE長姫高校商業科が飯田市や松本大学の協力を得て取り組む「地域人教育」の成果発表会が23日、飯田市鼎文化センターであった。市内各地区をフィールドに課題解決などに取り組んだ3年生78人が、活動を通じて地域住民らと協定により、前身の飯田長姫高校時代から今年で14年目を迎えた。

この日は市内7地区と全市などで活動を展開した3年生の計8のグループが発表した。

このうち、川路地区をテーマにしたグループは、川路の魅力を発信する方法として季節を感じてもらう「旅行プラン」を考案した。

地区住民への聞き取りから、地区の歴史や魅力を知り「住民の『川路を大切にしたい』という思いをひしひしと感じた」とする一方で、「若い世代には川路の魅力が伝わっていないと実感した」と振り返った。

代表生徒は「実際に旅行プランを実行することができなかったのは残念だが、活動の成果として残すことができた」と語り、来年、地域人

教育で川路地区をテーマにすることがあれば、ぜひ実施してほしい」と後輩に託した。

飯田市、松本大学の協力を得て

市内各地区をフィールドに課題解決に取り組む